資料４

2013.11.26 Ver.

■ 本川モデルの「課題と解決の方向性について（案）」

（本表は、ＷＧの進行に合わせて随時修正予定）

課題	具体的な課題	検討中・実施中の取り組み[主な活動団体]	今後の取組み例
ポイント①：外来種対策	1.オオカナダモの繁茂	エアー等による駆除 [矢作川森林塾]	①-1 調査活動の充実（完全駆除手法の検討など）
	2.カワシオグサの繁茂	砂利投入[河川管理者]	
	3.カワヒバリガイ	除去（剥ぎ落とし）[中部電力]	
	4.アメリカナマズの増殖	掻い掘りによる実態把握・駆除[漁協、矢作川水族館、中部電力]	
	5.ブラックバス・ブルーギル		①-2 再放流禁止
ポイント②：在来種の減少	1.氾濫原に生息する魚種（フナ、メダカ、タナゴ等）などの減少		②-1 生息場所の確保（瀬淵・ワンドの創出）
ポイント③：魚の移動阻害	1.支川・本支川間の移動阻害	本支川間の魚道設置（籠川等）[河川管理者]	③-3 魚の上りやすい施設改善の提案 ・家下川合流点：矢板切欠き、検討進行中[国交省] ・加茂川：加茂川水門の段差解消
		③-1 安永川の現地調査、提案（WG⑤で現地調査）	
		③-2 本支川合流部の現状評価 ・市木川、加茂川、大見川（WG⑥で現地調査）	
	2.本川の移動阻害	本川の魚道設置 [利水者、河川管理者]	③-3 改善策の検討
		遡上アユの汲み上げ放流 [漁協]	
		産卵アユの汲み下げ放流 [漁協]	
		アユ成長調査、流下仔アユ調査 [漁協、矢作川研究所、天然アユ調査会等]	
ポイント④:河床のアーマーコート化	1.生物の採餌・産卵環境の悪化。	産卵場の造成[漁協、河川管理者等]	④-1 改善策の検討
		砂利投入[漁協、河川管理者等]	
	2.土砂供給のあり方、対策の検討	（水系総合土砂管理検討委員会の中で検討中）	
ポイント⑤:川の微地形の多様性消失	1. 瀬・淵・ワンドの消失（河床の平坦化）	⑤-1 瀬・淵・ワンド形状の現状評価 ・豊田大橋下流～平戸橋下流 （WG⑥,⑦で現地調査実施）	⑤-3 委員会の検討成果を踏まえた提案の実施 （現況把握方法の検討など）
		⑤-2 瀬・淵・ワンドのあり方検討（WG⑦で実施）	
	2. 本支川合流部の単調化		⑤-4 本支川合流部の現状評価
			⑤-5 本支川合流部の多様性創出
	3. 護岸による低水部の固定化・水際部、河畔の多様性消失	試験施工の実施（白浜工区・野見工区） 河床掘削後の浅瀬形成、ワンド造成、砂州の再生	⑤-6 モニタリングの継続（順応的管理）
		都市の河畔林の整備[矢作川森林塾]	
			⑤-7 矢作川橋梁下流の直線水路、ワンドの試験的施工

（※第７回 WG で出された意見を反映したものであり、今後精査が必要である。）

2013.11.26 Ver.

■ 家下川モデルの「課題と解決の方向性について（案）」

（本表は、ＷＧの進行に合わせて随時修正予定）

課題	具体的な課題	検討中・実施中の取り組み[主な活動団体]	今後の取り組み例
ポイント①：情報不足	1.家下川、承水溝等の計画の情報不足	家下川、承水溝等の計画の確認（WG②で実施）	今後も必要に応じて、情報収集を継続
	2.用水系統の状況等の情報不足	用水系統の確認（WG②で実施）	
	3.非灌漑期の水の状況の情報共有不足	非灌漑期の水の状況の確認（H.23 現地見学ＷＧで実施）	
	4.地下水の情報不足	地下水位の確認（WG③で実施）	
	5.家下川の生息する生物の情報不足	魚種の確認（WG①,③で実施）	
	6.水位、水量、水質の情報不足	家下川・承水溝・長池の水位確認（WG⑥で実施）	既往資料を確認（愛知県）
	7.周辺住民の要望等の情報不足		周辺住民の要望把握
	8.施設改善の可能性の情報不足		
ポイント②：生き物の移動阻害	1.矢作川と家下川の高低差	段差改善・導流方法の検討（H.24 に実施）	継続的モニタリングの実施
		切欠きの実施 [国交省]	
		切欠き後の現地確認（WG⑤で実施）	
	2.家下川と承水溝の高低差	段差改善の検討（WG⑤,⑥で実施）	管理境界（水門）の段差の解消方法の検討
	3.承水溝と長池（ひょうたん池）の高低差		
ポイント③：生き物の棲みかの不足	1.用水路等のコンクリート張り（逃げ場がない、産卵できないなど）	中大排水路への草の植え付け [家下川 RK]	設置効果の確認
		水田魚道の設置 [家下川 RK]	他の場所への展開可能性の検討
		ブロック水制、ブロック堰の設置 [家下川 RK]	
		越冬マス，第 2 越冬マスの設置 [RK・研究所・豊田土地]	第 2 越冬マス設置効果の確認 [家下川 RK] 12/1 家下川 RK によるかいぼり実施
		越冬マス設置効果の確認 [家下川 RK・研究所]	
			承水溝の浚渫[豊田土地]
	2.家下川の川中に変化が少ない	捨石による水制工、魚礁の設置 [家下川 RK]	他の場所への展開可能性の検討
ポイント④：水量不足	1.冬の水量不足で棲みかがなくなる。移動できない。	長池の水源確保・水質改善（WG⑤,⑥で実施）	長池の水源確保・水質改善（検討中）
	2.水質悪化		

承水溝と長池の水門

草の植え付け
（中大排水路）

水田魚道の設置
（中大排水路）

越冬マスの設置
（西大排水路）

ブロック堰の設置
（西大排水路）

捨石による魚礁の設置
（家下川）

（※第 6 回 WG で出された意見を反映したものであり、今後精査が必要である。）